

市民ネットワーク所沢からのお知らせ

認知症サポーター養成講座

2月22日(月)午後2時～3時半

市民ネットワーク事務所にて

講師:小手指第2地域包括センター職員

「認知症」ってなんだろう。理解を深めどう対応したら良いのか学びましょう。終了後にサポーターとしてオレンジリングを進呈します。どなたでもご参加いただけます。

申込み・問い合わせは

市民ネットワーク FAX 04-2947-6370 又は

電話 090-7242-7555(未吉)まで

当日参加も歓迎します。

あとがき

冬晴れの真っ青な空に、すっかり葉を落としたケヤキの枝々が、手を広げている様みにみごとに映え、西南には雪化粧した雄大な富士山が望める。所沢に住んでいて、よかったと思うことのひとつである。

今年は18歳以上の人に選挙権が与えられる年である。これから成人式を迎えられる方たちには、どんな未来が待っているのだろうか。今年も日々の生活を大事にし、誰にとっても、いつまでも住みやすい町になるような活動ができればと心新たに今日この頃である。

(大輪絹子)

【お問い合わせ・連絡先】

常駐していません。留守電・FAXをお願いします。

住所 〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル1F

電話・FAX 04-2947-6370

メール prinmint@shore.ocn.ne.jp(未吉)

cnet-toko@net.email.ne.jp(事務所)

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。

年会費 1,500円 郵便振替口座 00160-6-179015

この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。

購読ご希望の方は定期的に郵送します。どうぞご連絡下さい。

事務所開放日

2月25日(木)午後1時～3時

3月25日(金)午後1時～3時

市民ネットワーク事務所

相談、お茶飲み、おしゃべり、歓迎いたします。

お気軽においで下さい。



市民ネットワーク所沢 総会

1月31日(日) 10時～12時

市民ネットワーク事務所にて

会員の方はご参加下さい。傍聴も可能です。

直接おいで下さい。

埼玉県市民ネットワーク 総代会

2月6日(土) 総会 13時～14時30分

記念講演会 14時50分～15時50分

「今、市民に何が出来るか？」～市民自治の一步が大きな力に

講師:関 賢二さん

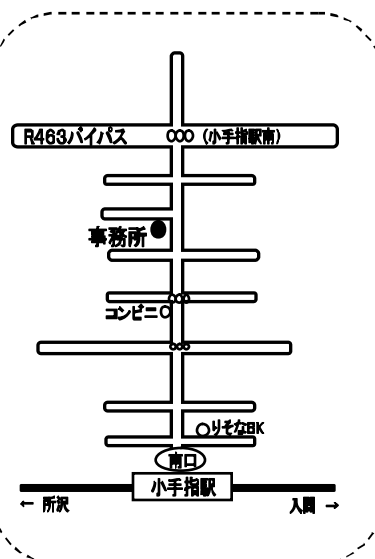
(東洋大学学識評議員 元文京区副区長)

ゲスト:大河原雅子さん

(元東京生活者ネットワーク代表、前参議院議員)

フードバンクを始めます。

詳しくは3面に



市民ネットワーク <http://tokorozawa-net.com/>

NO.78(2016.1)



発行:市民ネットワーク所沢

〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル1F-B

TEL/FAX 04-2947-6370 メール:cnet-toko@net.email.ne.jp



市税収納率を高めるために

所沢市議会議員 末吉美帆子

(健康福祉常任委員・広聴広報委員)



個人住民税収納率89.4%で県内1位の桶川市と、どこが違うの？

平成26年度一般会計決算 1,012億円の中で市税は514億円(50.8%)。歳入の半分以上を市税収入に頼っています。

市税のうち4割を占める個人市民税の収納率は89.44%(現年97.4% 滞納繰越15.2%)です。未納はわずか数%だと思いますか？しかし未納分は26億円、現年分に限っても5億円に上ります。(ちなみに法人税は現年99.9%滞納繰越を含めても計98%です)

個人市民税収納率 全国平均 94.2%
県平均 92.1%
所沢市 89.4%

個人市民税収納率を高めることが健全財政、納税の公平性の観点から必要です。

埼玉県内では桶川市が7年連続で収納率1位で25年には現年99.33%を達成しています。滞納すると回収がより困難になるため現年徴収

を最重視、生活再建策と合わせた自主納付への働きかけ、現場訪問など、決して職員が他市と比べて多いわけではない中で高いモチベーションを保っています。特に強化月間の督促状送付による大量問い合わせにチームワークで対応、自主納付に結びつける意気込みで圧倒されました。所沢市はコールセンターや収納員など他にない仕組みを持つにもかかわらず実績が伴っていません。

国民健康保険税の収納率は？

所沢市 平成25年度国保
現年 86.98%
滞納繰越 11.44%
計 54.96%

(参考 平成24年度 全国市平均 89.49%)

全国の特例市平均は現年88.95%、滞納15.3%、計65.7%

(次ページに続く)



末吉美帆子
平成 27 年 12 月議会
一般質問

(前ページより)

国保は構造的に低所得者が多く収納率が低めです。それにしても所沢市は平均以下、収納率は下位レベルです。特例市収納率1位の広島県呉市は現年 93,68%、滞繰 36,3%、計 86,21%。平成 21 年の現年収納率 92,42% から毎年向上させ続けています。また一般会計からの法定外繰入はゼロで健全運営を実現しています。これは破綻しかけていた国保財政建て直しのために保健事業の徹底的な見直し(糖尿病重症化予防・レセプト点検・ジェネリック)と合わせ歳入増に当たった結果です。

先進自治体は自らの「強み」「弱み」を分析し目標を高く持ち、得意を伸ばし弱点を克服する計画を立て実行しています。所沢市も必ずできる力を持っていると思います。1%で億単位で歳入が変わります。健全運営を目指して具体的対策と実行を望みます。

住民の幸福実感度を高めるまちづくりを

あなたの幸福度は？という内閣府調査で日本人平均は 6,5 点。反面、米国の調査でスラム街住民の幸福度は意外なほど高いそうです。情報が少なく劣悪が当たり前になっているのです。潜在的能力を伸ばす機会に恵まれ、選択肢の中から充足度の高い生き方を選べる、しあわせで健康な地域はそういう社会です。愛知県長久手市は住民主導で住民の幸福度実感向上を目指す「幸せのモノサシづくり」を行っています。たとえば「100 才まで健康に生きる」という目標なら、現状・対策・将来像のサイクルで健康への満足度・ストレス・体力・体重などのモノサシを作っていくのです。市民の幸せハピネス、健康ウェルビーイングを合わせた「幸福度実感向上」に所沢市も取り組んでは？



12 月議会一般質問通告

図書館政策「本のない図書館」の取組み

- ・小手指市民ギャラリーに図書館カウンターを
- ・関係機関との連携 (男女共同参画センターなど)
- 市税収納率向上
- ・個人住民税 89,2%、
- 県内一位桶川市 96,2%(H25 年度)どこが違うのか？
- 墓地計画
- ・狭山丘陵墓地計画のその後
- ・公有地化の可能性について

住民幸福度調査

- ・愛知県長久手市 市民参加の健康幸福度調査
- ・幸福はしあわせな町、地域から
- 公職選挙法と情報管理について
- 朝ドラ「あさが来た」原案者、
- 所沢在住の古川智映子さんの著作紹介を



市長は、幸福度実感向上を目指す自治体連合「幸セリーグ」に職員を派遣したそうです。しかし市民に理解され難いのではと加入は見送りました。



ミホコのつぶやき

「幸福度」は気持ち次第という曖昧なものでなく、指標を作り具体的な計画を作っていく長期的取組みです。市長も関心をもち調査していたとはうれしい驚きでした。次に繋がりが広がっていくよう願っています。

三ヶ島二丁目墓地計画について

11/2 に市から「墓地等の計画協議に関する意見書」が大聖寺に出されました。これは経営許可書ではありません。

一方 10 月には墓地予定地の公有地化を望む 62381 筆の署名を自治連合会が市長に提出、トトロふるさと基金も喜んで協力すると申し入れています。狭山丘陵を分断する墓地計画でなく、緑の保全が市民の願いです。

市長は公有地化に対し努力を続けると答弁。



ミホコのつぶやき

昨年 10 月にこの周辺地域の「里山保全地域の指定」がみどりの審議会に諮問されましたが、この墓地計画地はすっぱり抜けています。墓地計画がなくなれば緑の保全地域として一体化した追加指定ができます。墓地は必要なものですが、まだ市内に未分譲墓もある中で、緑のダムであり水源地でもある狭山丘陵には要りません。計画中止を願い注視していきます。

昨年は 5 回の選挙があった年でした。市内に貼ってある政治家の個人ポスターは選挙告示 6 ヶ月前、二連・三連ポスターは告示されてからは掲示できませんが、市民から「選挙期間中にも多数掲示されている」と指摘がありました。また「ある団体の名簿を使って支援を依頼する電話がきた」という指摘がありました。今年も参議院選挙が予定されています。公職選挙法はわかりづらい部分も多々ありますが、どの候補者にも公平性が保てるような選挙活動を願っています。

「あさが来た」古川智映子さんの展示を

NHK 朝ドラ「あさが来た」の原案「土佐堀川」の作者古川智映子さんは所沢市在住です。11月に開催された中央公民館での講演会は満員。「お金を溜めるだけでなく人のため社会のために尽くせば自分の運も強くなる」と語られ、すばらしい講演でした。男女共同参画の視点からも時宜を得たドラマ展開でもあり、市役所ロビーで展示企画をしてほしい。

古川さんが丹念な取材で光を当てた広岡浅子さんは女性の権利が低かった時代、大同生命、女子大を創設されたパイオニアです。早速市役所ロビーに展示を始めてくれました。市役所にいらした際には是非ご覧下さい。

フードドライブを始めます

フードバンクとは、さまざまな理由で余った食料を、食に困っている方々に届けつなげる運動です。緊急支援であると同時に生活再建、自立支援を行っていく社会福祉事業です。市民ネットワークはフードバンクとこざわに協力します。ご協力頂ける方は下記の日時に事務所にお持ち下さい。

毎月 25 日 午後 1 時～3 時
第 2 月曜日 午後 7 時～9 時

扱える食品

賞味期限に 1 ヶ月以上余裕があるもの。
乾麺・乾物・レトルト・米・瓶類・缶類・菓子など。
(冷蔵、冷凍品は不可)



皆さまの暖かいご協力をお願いいたします。